

419その他の仮設物、建築物、構築物等を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労働 者 規 模
1	2017	12	11~12	勤務先グループホーム内、利用者居室の入口で対応中、利用者が引き戸を閉めたのに気づかず、左手を挟まれて出血した。	57	7	130201	10 ~ 29
2	2017	12	14~15	3F窓硝子の清掃中、外部に乗り出し、誤って1Fアスファルトに墜落した。	43	1	150101	10 ~ 29
3	2017	12	16~17	障害者福祉サービス事業所にて、利用者の送迎を終え、車を洗車するため車庫に出入りした際、出るときにシャッターに右肩を打ちつけ、右肩腱板断裂した。	73	3	130201	30 ~ 49
4	2017	12	15~16	工場内で掃除をするため、ダクトファンの蓋を何度も閉めようとしたが固く、パッキンを押さえていたときに左人差指を挟み負傷した。	70	7	10807	1~ 9
5	2017	12	7~8	出勤のためマイカーを駐車場に止めて歩きかけたときに、横の車止めに足を取られ転倒した。転倒した場所が植木のある土のスペースと溝にまたがった場所で、溝に肩を強打した。	56	2	170209	10 ~ 29
6	2017	12	15~16	法令など制限を照会・閲覧するための建物に訪れ、帰る際に北側出口を出たところ、雪が激しく降っていた。急いで車へ戻ろうとしたとき、地面に積もった雪で滑って転倒し、左大腿骨を骨折した。	47	2	170209	10 ~ 29
				会社敷地内で会社の車を洗車していたところ、足を滑らせてし				10

7	2017	12	9~10	まい転倒した。その際、尻もちをつきそうになったので、とっさに左手を地面につき、骨折した。	52	2	40301	~ 29
8	2017	12	21~22	広間の宴会が終わり後片付けが終わったので、調理場へ行き、後日の宴会の準備の為、食洗機の脇で洗い終わったお皿をお運び盆へ移していた時、床が少し水で濡れていたため滑って後方向きに倒れた。とっさに両手で台の脚につかまったが、左足膝を食洗機の脚にぶつけた。	66	2	140101	~ 29
9	2017	12	8~9	地下駐車場にてトラックに乗る直前に右足首をひねった様な形で右側にバランスを崩した際、隣の駐車スペースの車止めに右足を躓かせ前のめりに倒れた際、右膝を地面に打ちつけて被災した。	43	2	170209	~ 499
10	2017	12	9~10	当施設内廃棄物置場にて、グループホームの廃棄物をコンテナ内へ捨て、コンテナから地面に降りる際に足を滑らせバランスを崩したまま着地し左足を負傷した。	32	1	130201	~ 299
11	2017	12	17~18	店内にある代理店へ訪問し、駐車場へ戻った時、車止めにつまづき転倒した。	56	2	90103	1~ 9
12	2017	11	18~ 19	勤務中に、倉庫内の物を取りに倉庫のドア（鉄製）を開けようと手前に引いたところ、ドアの下部分と絨毯の間に左足（指先から足の甲まで）を挟んでしまった。親指の爪が剥がれ、出血があった為、絆創膏で止血した。その後も痛みがあったので、病院へ行き受診した。	69	7	140101	~ 499
13	2017	11	17~ 18	荷主の物流センター内でギフト商品の引き受けに必要な入力を端末機を使い入力作業を作業用レーンにてしていたが、荷物を自分の方へ寄せようとして右足を一步前へ出した時に、作業用レーンの脚部に右足が当たり躓き体を捻りながら背中側から転倒してしまい、その時腰部を強打した。	58	2	40301	~ 299
				製品を第3工場から第1工場へ取りに行く為にシャッターを開け、台車に製品を積み、第3工場へ戻ろうとしたところ、他の				

14	2017	11	10～ 11	者がミストの流れを防ごうとシャッターを途中まで降ろしたが、自分が開けた高さより下がっている事に気付かず通過しようとした為、シャッターのへりに前頭部をぶつけ、負傷したものである。	55	3	11502	50 ～ 99
15	2017	11	15～ 16	軽油18KLをタンクローリーにて営業所へ到着、荷卸しの際8ヶ所のマンホールを順に開けてメーター在庫を見る際、3ヶ所目のマンホールを両手で引き上げる際一回で開かず、その際に腰を痛めた。	50	19	40301	30 ～ 49
16	2017	11	15～ 16	合材作業所内、工事現場において、交通誘導作業中、出入口のステップブロックに右足を踏み外し、右足首を外側に捻り負傷し、右足関節両果骨折、全治1ヶ月の診断を受ける。	62	19	170201	1～ 9
17	2017	11	11～ 12	工事現場の交通誘導をしている際足元の縁石に気付かず、躓いて転倒し、左手首を負傷した。	58	2	170201	100 ～ 299
18	2017	11	10～ 11	仕事先の個人宅にてお風呂場を清掃中、上の方を洗っていて転倒した。浴槽に脇腹を強打した。	47	2	170209	1～ 9
19	2017	11	9～ 10	工場内のロールの脇で、トンネル乾燥機の修理作業をしている時に、コンベアの柵から下りる際、ミストの台の角に、頭をぶつけた。このことにより、頭部外傷、頭蓋内出血を負った。	36	3	11703	50 ～ 99
20	2017	10	8～9	センターの正面左側単車駐車場近くで小雨の中、正面玄関前の支柱をつなぐ鎖を越えようとして左足が引っかかり転倒した。少し痛みが伴ったが勤務を終え、翌日公休で自宅安静をしていたが、痛みとはれがでてきたため、整形外科でレントゲン診断をし、院長より完治まで3週間はかかると言われた。なおセンター正面玄関前の支柱をつなぐ鎖は近い位置にあり（地面から50cm～60cm）、これを越えないと正面玄関に入れない状況である。	61	2	150101	100 ～ 299

21	2017	10	13～ 14	施設玄関から、駐車場への段差において、倉庫に置いてあるチャイルドシートを取りに行こうとして、前向きに降りたところ、段差の高さが16.5cmあり、着地した左足首に意識していなかったため負担がかかってしまい、左足首を痛めた。	48	19	130201	10 ～ 29
22	2017	10	9～ 10	解体工事において、家屋解体作業で電話線の切断の作業中に電話線のワイヤーが切断の弾みで跳ね返り、自分の所へ向かってきたので、それを避けようとしてバランスを崩し、後方へ倒れ込み道路に転倒した。その際、胸と背骨を骨折した。	28	2	30309	1～ 9
23	2017	10	9～ 10	第一ターミナル南ウイング1F詰め所にて、日常清掃作業のためドアの吊元下にドアストッパーを取り付けようとしたところ、突風に押されドアが閉じてしまい、右手中指を挟まれ負傷した。	68	7	150101	300 ～ 499
24	2017	10	16～ 17	工場内の清掃中、洗った道具を濯ぐため排水溝（幅50～55cm、深さ40～45cm）をまたぎ行こうとした。掃除中は排水溝のグレーチングを全部横に動かす。1ヶ所だけ2枚重なった所があり、片足を置いた時、1枚と2枚がずれて体のバランスを崩し上向きに倒れ、排水溝の縁で尻餅状態になり、お尻・腰・背中を打ち、そのまま排水溝に落ちた。	65	2	80101	10 ～ 29
25	2017	10	8～9	店内で、調理場の蛍光灯を取り替える時に、ガス台から落ち、右足かかとを打撲した。（蛍光灯を外した時、下に落ちそうになりあわてて取ろうとして、自分が落ちてしまった。）	67	1	140201	10 ～ 29
26	2017	10	1～2	工場で積み込み作業中、軽油のアームを移動させた時に足を滑らせ、ローリーランニングボードとスイングステージの隙間に左足が入り込み負傷した。	47	3	40302	10 ～ 29
27	2017	10	21～ 22	店舗の営業終了後、エキロジがゴミの回収の為店舗に来たのでゴミ出しの為店舗のドアを開けゴミを出した。店舗内に戻りゴミが残っていないか確認していた際右手をドアに置いていた為、閉まってきたドアに右手中指を挟み負傷した。右手中指骨	67	7	80209	10 ～ 29

				折と判明した。				
28	2017	10	14～ 15	高さ1.5m位のツツジ植栽の場所で、細木、青子板で雪囲い作業中、縄結びをしている時に縄の結び締めが緩く、締め直した反動と作業場所が高所であった為、バランスを崩し、路面に落下したところ、両手をつき痛みと違和感があった。	68	1	150101	10 ～ 29
29	2017	9	15～ 16	工場内仮設事務所に勤務、少し離れた屋外に仮設トイレがあり、雨で土砂降りだった為、トイレの段差をおりる際に滑り、左足をひねった状態で着地、その後、腱かじん帯傷との診断を受けた。	40	19	170101	100 ～ 299
30	2017	9	21～ 22	1Fホール「太陽の間」で、翌日の朝食会場設営のため、仕切っていたレール吊り下げのパーティションを収納スペースに収める作業中、最後の収納スペースに収める時、1つのパーティションに両手を回して動かして、前にあった別のパーティションに左手薬指が挟み込まれて潰された。	18	7	140101	100 ～ 299
31	2017	9	9～ 10	路上で車を降りて、伝票を配達している途中の下り坂道路上のアスファルトで足を挫き、骨折したものである。	51	19	40301	30 ～ 49
32	2017	9	7～8	荷卸準備の為、シートを剥ぐ作業を開始、運転席側のトラクターキャビネットからトリイの鉄柱に足を掛け、上部のシートを外し、キャビネットに降りた、その際ふらついて左手をキャビネット上についた、そのまま作業を続けシートをたたみ持ち上げた時、左手首に違和感を感じた。途中で手首が腫れてきた為、事務所に報告し、営業所へ戻り病院へ行く。	33	3	40301	100 ～ 299
33	2017	9	16～ 17	既存の住宅の瓦葺き替え工事中、一階の屋根工事が終わろうとしており、瓦上げ機の一番先の短いはしごをはずし手に持って降りようとしたところ、足をふみはずし地面に落ちてしまった。助けを求め同僚が急いで救急車を呼んだ。	58	1	30202	1～ 9
				当事業所駐車場内に於いて、お客様の車を移動している際、運				30

34	2017	9	16～ 17	転席のドアを閉めようとしてうっかり左手人差し指を挟んでしまい受傷した。	70	7	140209	～ 49
35	2017	9	6～7	ビルに入ろうと鉄扉を開け中に入ろうとした際、扉が勢いよく開き、はね返ってきた扉に右手首が挟まり負傷した。	79	7	150101	～ 499
36	2017	9	10～ 11	ボイラー室の点検に行き、作業終了し、ドアを開けようとしたら開かず、開いたと思ったら勢いよく廊下に転び左足を強く打った。	49	3	80209	1～ 9
37	2017	9	14～ 15	入院患者の体重測定のため421号室にストレッチャー型体重計を看護補助者2名で移動した。入り口の段差を乗り越える為前頭から自分が引き、後方から他の看護補助者が押して入る時に入り口の壁とストレッチャー型体重計に挟まれ、右第4指を受傷した。	58	7	130101	～ 999
38	2017	9	17～ 18	2階の有線LANケーブルが断線していたので交換作業を行うことにした、ケーブルの巻線が1階事務所にあるので1階の窓枠に上がり、2階から線を引く為の穴の拡張作業を行った。終了し、傍にある机に足を掛けて下りる時にバランスを崩し落下した。その際、机角に背中と腰を強打した。	47	1	11209	～ 49
39	2017	8	8～9	トイレに行った際に滑って転び、足を骨折した。	40	2	40301	～ 29
40	2017	8	12～ 13	清掃作業をしているときに、傾斜地にある樹木の枝を切っていたところ、その切り取った枝が樹木の隣にある網状のフェンスの上に引っかかってしまったので、その枝を取ろうとフェンスに上ったところ、バランスを崩して転落した。	31	1	150109	～ 29
41	2017	8	12～ 13	休憩後、仕事に戻ろうと1階食堂から2階病棟へ急いで階段を上がり、上ってすぐの廊下に置いてあるポールに左足を引っ掛け	66	2	130101	～

48	2017	7	13~14	被災者は、サンプル採取のために、開いた窓に近づいた。左足に体重を掛けた際左足が滑り窓枠に左脇腹を強打し被災した。	51	3	10802	~ 299
49	2017	7	12~13	正面入口のガラスドアの清掃を終えた後ドアをしめる折に（加速がかかりすぎて）手を挟んでしまい左手中指を負傷してしまった。	76	7	150101	~ 99
50	2017	7	13~14	訪問先（集合住宅）から敷地内の営業車に戻る際、敷地と路面との段差に気付かず左足をひねり負傷した。	46	19	170101	~ 299
51	2017	7	16~17	車路スロープのカラーコーン、トラバーを跨ごうとしたところ、片足が引っかかってしまい、右側から強く転倒した。その後、右足が動かなくなった。大腿骨が骨折しており、入院し、手術を行った。	69	2	150101	~ 499
52	2017	7	9~10	自船の入港作業中、舟尾付けのため船尾甲板にタラップを用意し、岸壁から船尾が1m位の所でタラップを岸壁に掛けようとしたが潮が引いていて高さが合わなかった。甲板員に岸壁へ移ってもらうため、タラップの船側を押さえていたところ甲板員がタラップに乗った際、バランスを崩し、タラップが跳ね上がり、その反動で甲板に左肩を強打した。	37	19	40409	30 ~ 49
53	2017	7	15~16	店舗キッチン内で、フライヤー清掃を高温のまま行い、バケツ（排水を溜めるための容器）に水を流さず、油の入った寸胴に水を流したため、寸胴を持ち上げて排油缶に入れようとしたときに、油と水が反応し、爆発した。両腕、顔面付近を火傷、救急車で搬送された。	72	3	140201	1~ 9
54	2017	6	14~ 15	法面整備工事の型枠組立作業中、寸法を測るため手袋を脱いで作業していたところ、型枠材に利用するセパレータ（金属製の型枠を固定するもの）の切り端先端部が左手甲に当たり、切れて怪我をしてしまった。	61	3	30108	1~ 9

55	2017	6	13～ 14	物流センター内の仕分・発送場にて、発送用ロールボックスを準備・組み立てしようとした時、ロールボックス側面に底面が当たり、うまく底面が倒れなかったため、左手で側面を掴み、底面を倒そうとしたところへ、左手の上から中敷部の棚が落ちてきたため、左手人差し指を負傷した。	54	4	40301	50 ～ 99
56	2017	6	23～ 24	店舗厨房の洗い場横の段差から、滑って落ちてしまい、その際に右足首を捻ってしまった。	53	1	140209	10 ～ 29
57	2017	6	15～ 16	最終処分場の敷地内にて、ローリーの運転席から降車した際、鉄板の地面が散水により濡れていたため、足を滑らせて転倒した。右足を捻ったため、右腓骨にひびが入った。	21	2	80204	10 ～ 29
58	2017	6	9～ 10	足場掛工事をしている時に、足場板を持って高さ約40cmのコンクリート土留を上ろうとして、よろけて右足で踏ん張った際にアキレス腱を痛めた。	64	19	30202	1～ 9
59	2017	5	11～ 12	発掘調査現場で外柵の設置を行っている時に、既設の「予定建築物」表示板の固定用控え杭に足を躓いて転倒し、手首を骨折した。	72	3	120109	10 ～ 29
60	2017	5	15～ 16	庭の丸太の遊具の上で子どもと遊んでいる活動の時に、子どもの手が当たり、バランスを崩してお尻から転落して、地面に腰を打った。	60	1	120109	1～ 9
61	2017	5	13～ 14	食堂へ出て、カウンターの食札ケースを取ろうとし、鉄扉の扉枠に手を掛けたときに鉄扉が閉まり、左手小指を挟み骨折した。	62	7	140201	10 ～ 29
62	2017	5	17～ 18	会社の倉庫で道具の積み降ろし作業をしている時に溶接機が落下して、右足の甲に当たり骨折した。	24	4	30309	1～ 9
63	2017	5	14～	客先のライブハウスにて、コンサート本番前、音響システムのチェックを行っていた。ステージ上を移動中にステージの縁に	45	2	170209	1～

70	2017	4	7~8	駐車場にてバス出発準備作業中、園のグラウンドのフェンスを乗り越える時に誤って落下し骨折した。	67	1	120109	~ 29
71	2017	4	10~ 11	園庭で外遊び中、園児と共に走っていたところ、園庭のくぼみに足を取られ、右足小指を負傷した。	24	2	120109	~ 29
72	2017	4	18~ 19	コイルビルドアップのコイル両端への普通鋼溶接作業にて、コイル尾端がパイオフリールから払い出されたのを確認し、コイルに巻いてあった間紙をペーパーワインダーから抜き取る作業を行っていた。ペーパーワインダーから間紙を抜き取る為、両端のステップ間（約820mm）に足を掛けた際、右足をステップから踏み外して踏み外した右足頸部をステップ角部に打ちつけ骨折した。	53	2	11209	~ 99
73	2017	4	10~ 11	同僚とゴミの回収作業中、回収箱の中からゴミを持ち上げていたところ、同僚のゴミ袋が回収箱の蓋を支えていたひもに引っかかり、蓋がしまっしまい、倒れてきた蓋に頭を打った。	52	6	150103	~ 29
74	2017	4	9~ 10	幼稚園の砂場で園児と外遊びをしている際に、砂場の囲いから砂場に降りる時に砂場のくぼみに足をついて挫き、左足にヒビが入った。	22	19	120109	1~ 9
75	2017	3	8~9	解体工場の作業場で片付工場の作業中、水道メーターにカバーをしようとし、解体養生に立てかけてあったベニア板を引いたところ、その上に引っ掛かっていたコンクリートガラが落ちてきて、中腰だったので左の腰に当たって負傷した。	63	4	30209	~ 49
76	2017	3	17~18	作業終了後、休憩室の扉で左手人差し指を挟み、そのあと業務中に指をかばって同指を捻ってしまった。	42	7	10109	~ 29
77	2017	3	13~14	タクシー乗務中、駅北口に待機している時にトイレに行きたくなり、歩道にあるチェーンを跨いでトイレに向かおうとした	48	2	40201	~ 50

85	2017	3	9~10	清掃済みアパート1階室内より、玄関ではなく窓から外へ出るとき、左足は60cmぐらい下の舗装部分に着地したが、ハードル飛びのような降り方で右足を降りようとしたとき、右足薬指を窓サッシレールにぶつけて打撲した。手に何も持っておらず、窓内からなので真下だった網戸納品のための現場だった。	38	3	80201	10 ~ 29
86	2017	2	10~11	会社で清掃中、通路をモップで拭いていたら、事務所から出てこられたお客様を避けようとした時、体勢を崩し、右手をついたところその右手がドアの間に薬・小指を挟んでしまった。	56	7	150101	100 ~ 299
87	2017	2	9~10	作業現場で、外部鉄骨階段の修繕を実施する事前準備をしている時に、隣接するブロック塀に足を掛けて歩を進めたところ、ブロックの天端が湿っていた為に足を滑らせ転落した。	69	1	30201	1~ 9
88	2017	2	20~21	業務終了後入浴中、浴室を歩行する際に左足を床面タイル部で滑らせ、その時に右足つま先が排水溝蓋の隙間に挟まった。そのために右足首に全体重がかかった状態で内側方向に捻った。	57	19	11503	100 ~ 299
89	2017	2	15~16	トラックより降ろされたかご車の中から荷物を探す作業中、荷降し場（高さ1m）の端に来ていることに気付かず足を踏み外し、約1m下のスペースに転落し負傷した。	29	1	50101	300 ~ 499
90	2017	2	6~7	出先車庫に出勤して車両の始業点検終了後、構内において2~3cm雪のある凍結した路面に足を滑らせて転倒した時に後頭部を強打して裂傷を負った。	53	2	40202	30 ~ 49
91	2017	2	9~10	現場の階段をおり玄関のあがりがまちを下りようとした時、誤って左足を捻り負傷した。	45	2	30209	—
92	2017	2	2~3	屋上設備機器置場にて既存室外機容量確認を行った後、設備架台から下りる際、足を滑らせ転落した。	45	1	30201	50 ~ 99
				敷地内でテントのシート張替作業中に突如、突風シートの一部				

93	2017	2	10~11	がめくり上りそれを直そうとトラスの柱をよじ登り、めくり上ったシートを下に引っ張っていたところ、足が滑り高さ1.5mから落下した。着地は上手くしたが、基礎のコンクリートの角にふくらはぎをぶつけて打撲した。	46	1	30309	30 ～ 49
94	2017	2	17~18	製品抜取後、安全靴を着用の上、6階へ行き製品タンクの空を確認する作業中、フロアが暗い中、懐中電灯の灯りだけで製品タンクまで向かい、戻ろうとしたところ、床に付いているレベル計に左足を引っ掛け、再度左足を地面に着地する際に、左足をひねり左腓骨外顆および関節部分を負傷したものである。	25	19	11709	30 ～ 49
95	2017	1	14～ 15	利用者の安静場所となっている高さ40cmある所から床に下りようとした際、足がすべり尻もちをつき、左手を床についた。当初はあまり痛みを感じなかったが、徐々に痛みが出てきた。	61	1	130101	50 ～ 99
96	2017	1	15～ 16	敷地内のランド西側の急傾斜の法面を鎌で草刈をしていた。従業員が来客を告げるため、左後方から声をかけた際、振り向き様にバランスを崩し、転倒し2m50cmの擁壁から転落し、側溝で頭部と胸部を打ち負傷した。	63	1	140101	10 ～ 29
97	2017	1	15～ 16	駐車場出入口の鉄の門扉を押して閉めようとした際、予想以上に門扉の動くスピードが速く、門扉下部のフレームに右足首をぶつけた。前日は雪が積もっており、強く押さないと中々動かなかったが、当日は雪も少なく、押して少し手を離し前進したが、予想以上に動きが速く、フレームが右足に当たり負傷する。	47	3	170101	300 ～ 499
98	2017	1	16～ 17	就業場所敷地内において、清掃作業終了後、駐輪場から総合案内所に向かう途中の下り坂で、自転車のブレーキの効きが悪く、ふらついてバランスを崩し、花壇へ追突して転倒してしまい、救急搬送された。	66	3	150101	—
				約束の時間にお客様宅を退出する際の事故である。玄関先のスロープを下りていたところ、辺りが暗かった為足元が凍ってい				10

99	2017	1	18～ 19	ることに気がつかず、滑って尻餅をつき背中を地面で打った。 その際、肋骨骨折、腰の痛み、臀部と腰に負傷を負い、救急搬送された。	50	2	90103	～ 29
100	2017	1	8～9	朝、出勤時に会社の駐車場に車を駐車し、被災者が徒歩にて玄関へ向かって15M程進んだところで、凍結している路面に足を滑らせ転倒した。	48	2	11305	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。